

1 < フードドライブとは

多摩市社会福祉協議会では、生活に困っている方々の相談を行っています。ひとり親世帯、高齢者世帯、障がいを持つ方の世帯など、今日いちにちの食べ物にも困っているというご家族も珍しくありません。

私たちは、生活に困っている原因を取り除くお手伝いをするとともに、フードバンク事業として、今日・明日の生活を支えるための食べ物をその方々にお渡ししています。

そしてフードドライブとは、家庭で余っている食べ物を持ち寄り、それらをまとめてフードバンクや福祉団体に寄付する活動です。

みなさまのご家庭で余っている・不要になった食べ物を、1つからでもお持ち寄り頂き、フードボランティアとしてご協力頂ければ幸いです。



2 < どんな食べ物が必要？

集める食品の条件

- ・包装や外装が破損していないもの
- ・生鮮食品以外のもの
- ・未開封のもの
- ・賞味期限が1ヶ月以上先のもの

喜ばれる食品

- ・お米、パスタ、乾麺
- ・調味料全般
- ・インスタント・レトルト食品
- ・缶詰類

フードドライブ のご協力のお願い

1個からでもOK！

ご家庭で眠っている食べ物が、同じ地域で暮らす誰かの生活の役に立ちます

必要な方に届けます！

気軽なボランティア

3 < どんな方が利用するの？

実際に今まで、どんな方がフードバンクを利用されたのか、ご紹介します。

【ケース1】

小学生の娘さんと2人暮らしの父子家庭のお父さん。生活をたてなおす相談をしながら、当座の食べ物をお渡ししました。

【ケース2】

高齢のご夫婦。年金の届け出が遅くなり、年金の支払いが止まってしまう、再開の手続きと当座の生活費のご相談を進めながら、生活費が出るまでの数日分の食べ物をお渡ししました。

【ケース3】

仕事を病気でやめなくてはならなくなった1人暮らしの中年男性。傷病手当が出るまでの生活費のご相談をしながら、数日分の食べ物をお渡ししました。

協力団体：生活協同組合パルシステム東京

生活協同組合パルシステム東京では、身近にある子どもや高齢者の孤立・貧困問題に取り組む団体やネットワークを通じて、社会的課題である貧困の連鎖や孤立を防ぐための取り組みをすすめています。

